

事業報告書

2018年11月 2日 から
2019年 3月31日 まで

びわ湖ブルーエナジー株式会社

I. 営業の概況

1. 事業の経過及び成果

当期より大津市よりガス小売事業の譲渡を受け、次年度からのガス供給に向け、準備を行ってきた。大津市からの事業譲渡までの経緯については、以下のとおりである。

2018/ 4 大津市がガス特定運営事業などについて公募型プロポーザル方式による業者選定を公告

2018/10 大阪ガス、J F Eエンジニアリング、水道機工の3社のコンソーシアムが大津市特定運営業者の優先交渉権者として決定

2018/11 大津市がガス特定運営事業の運営会社として、びわ湖ブルーエナジーを設立

2018/12 大津市より当コンソーシアムがびわ湖ブルーエナジーの株式譲渡を受ける

大津市の事業環境としては、世帯数138千戸に対して、ガス供給戸数は約98千戸(普及率71%)。ガス販売量は約1.7億m³。将来的にも人口の増加が見込まれるエリアであり、ガス小売事業としての発展が見込まれる。

ガス小売の競合状況としては、10万m³以上の大口顧客が中心であり、一般家庭用をはじめとする小口分野においては、現在のところ競合は始まっていない。しかし、競合他社の状況を見ると、DM等を通じて自社電力プランへの勧誘を行っており、ガス小売開始も想定されるため、大阪ガス電力の獲得促進と自社のプラス割の獲得を通じて顧客の防衛を図らなければならない。そこで、株式譲渡後、2019年1月より大阪ガス電力の販売、中高域の家庭用顧客を対象にプラス割の事前予約の受付を開始。4月の事業開始までに、多くの成果を上げることができた。

今後、電化攻勢をはじめとするエネルギー競合の激化、また、ガス小売全面自由化対応等、当社の事業環境は年々厳しさを増すと思われるが、2019年度の活動方針である、①「BBEブランドの知名度・信用力の向上」、②「官民共同出資会社としての一体感醸成」、③「大阪ガス各事業部と連携した各種業務の遂行」により、開業初年度として、企業理念である①「ガス・水道事業を通じて、「住み続けたいまち大津」の実現に貢献」し、②「盤石な体制を構築して、「市民の安心安全な暮らし」を支え、③「地元企業と連携・協力し「地元の持続的発展に」貢献」したいと考えている。

2. ガス販売状況

(1) お客さま数

(取付メーター数)

		2018年度 (当期)
都市ガス	戸	0

(2) 販売量

(45MJ/m³換算)

		2018年度 (当期)
都市ガス	千m ³	0

3. 当社の財産および損益の状況

		2018年度 (当期)
売上高	千円	308
経常利益	千円	△76,352
当期純損失	千円	△49,991
一株当り当期純利益	千円	△49.9
総資産	千円	173,998
純資産	千円	50,008

4. 設備投資等の状況

(1) 当期中に完成した主な工事

- ① 本社 事務所開設に伴うパーテーション、PCサーバ設置工事
- ② 保安部 事務所開設に伴うパーテーション、PCサーバ設置工事

5. 許認可事項

(1) 当期中に大津市と締結した事業継承にかかる契約書は次のとおりです。

日付	内容
2018/12/25	大津市ガス特定運営事業等公共施設等運営権実施契約書

(2) 当期中に近畿経済産業局より受けた許認可事項及び届出事項は次のとおりです。

日付	内容
2018/11/9	ガス小売事業登録に係る書類の提出
2018/12/25	ガス小売事業を営む者の登録について

(3) 当期中に中部近畿産業保安監督部より受けた許認可事項及び届出事項は次のとおりです。

日付	内容
2019/3/27	・ガス小売事業に伴い保安業務に関する規程を定め届出

(4) その他、当期中に受けた許認可事項及び届出事項は次のとおりです。

日付	内容
2019/3/22	・公共施設等運営権の設定の登録の申請（内閣府）

II. 会社の概況 (2019年3月31日現在)

1. 主要な事業内容

- (1) ガス事業
- (2) 電力の代理販売
- (3) ガス・LP・水道の保安業務

2. 株式に関する事項 (2019年3月31日現在)

(1) 発行株式数と株主数

項目	内容
会社が発行する株式の総数	1,000株
発行済株式の総数	1,000株
当期末株主数	4名

(2) 株主:

株主名	当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)	所有株数 (株)	持株比率 (%)
大阪ガス株式会社	748	74.8%	0	0
大津市	250	25.0%	0	0
JFEエンジニアリング株式会社	1	0.1%	0	0
水道機工株式会社	1	0.1%	0	0

3. 主要な事業所

(1) 本社 (企画総務部・営業部)

滋賀県浜大津4丁目1番1号 077-523-6352

(2) 保安部

滋賀県大津市御陵町3番1号 077-528-2607

4. 従業員の状況

当期末の従業員の状況は、次のとおりであります。

従業員数 (名)	平均年齢 (才)	平均勤続年数 (年)
6名	38歳	0.25年

Ⅲ. 役員に関する事項

1. 取締役および監査役の氏名等（2019年3月31日現在）

地位	氏名	担当	就任日	重要な兼職の状況
代表取締役 社長	深野 裕一		2018/12/25	
取締役	島村 寛	企画総務部長	2018/12/25	
取締役	桑田 英治	営業部長	2018/12/25	
取締役	村田 稔		2019/3/29	大阪ガス(株) エネルギー事業部 エネルギー開発部長
取締役	青木 修		2018/12/25	大津市企業局長
取締役	橋本 恭彦		2018/12/25	JFE エンジニアリング株式会社 営業統括部 PPP 営業部長
取締役	丸山 広記		2018/12/25	水道機工株式会社 常務取 締役 プラント事業部
監査役	小嶋 正士		2018/12/25	株式会社アクティブライフ 監査役
監査役	佛性 崇		2018/12/25	大津市企業局企業総務部経 営経理課長

(注) 1. 小嶋正士監査役、佛性崇監査役の両氏は社外監査役です。

2. 今期中に辞任した取締役は以下の通りです

代表取締役 山極 正勝 2018年12月25日

取締役 中沢 正和 2019年3月29日

IV. 会計監査人の氏名又は名称

有限責任 あずさ監査法人

V. 親会社等との間の取引に関する事項

1. 株主等との間の取引をするにあたり当社の利益を害さないよう留意した事項

当社は筆頭株主との間でガスの仕入及び電力販売の代理店契約を締結しております。また第2位の株主との間で、ガス・L P・水道の保安事業を受託し、ガスの閉開栓・検針業務・料金収納等を委託しております。当該取引を実施するにあたり、当社の採算性を勘案し、各取引における代金をその都度交渉の上、決定する等、通常の見取引と比べ、著しく利益を損なうことのないよう留意し決定しております。

2. 株主等との間の取引が当社の利益を害さないかどうかについて取締役会の判断及びその理由

株主等との間の取引について、事業運営に重要な影響を与えるものについては、当社取締役会において報告され、取締役会は当該報告があった時には、当社の採算を勘案して、上記 1. の記載事項に留意の上、判断しております。なお、事業運営に関しては、株主等からの独立性を保ちつつ、取締役会を中心とした当社独自の意思決定に基づき業務執行を行っております。

3. 取締役会の判断が社外取締役の意見と異なる場合の当該意見

該当事項はありません

事業報告の附属明細書

2018年11月 2日 から
2019年12月31日 まで

事業者名：びわ湖ブルーエナジー株式会社

該当事項はありません。

以 上